

Yes! 😊😊😊
まじわりのYeah!!

**感染予防は手洗い！うがいから！！
『手洗い仮面 バブルマン!! 誕生!!』**

どこの誰だか知らないけれど！
誰もがみんな知っている！！
正体不明・年齢不明・性別不明 バブルマン！
遠い昔にバブルは弾けたけれど俺のバブルと、
悪いバイ菌と戦う気持ちは弾けやしねー！
バブルマン！！
今日も厚生園の平和を守るのだ！！
負けるなバブルマン！行け行け
バブルマン！！
バブー————ル！！！！

★ **2021年度 『マイスター-MVP』決定!!**

まじわりの家には「得意」を活かしてサービス向上のため頑張ってくれているマイスターの方々がいます。そして今回、2021年度「マイスター-MVP」を職員投票で決定しました。MVPに輝いたのは5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)マイスターの南沢さん！毎朝、玄関やスタッフ室の掃除をしてくれたり、送迎車の洗車をしてくれたりと本当に大活躍でした。

そして、手洗いマイスター・ポジティブマイスターの掛け持ちをしてくれた能瀬さんも特別賞として表彰させて頂きました。今後もご利用者の皆さんが過ごしやすいまじわりの家を目指して、職員一同頑張ります！2022年度のMVPは誰の手に…？！

マイスター特別賞ありがとうございます。 (手洗いマイスターとポジティブマイスターの)マイスターの活動はまだまだ足りないところだけですが、同じ二刀流の大谷翔平選手に負けられないように頑張ります！

ありがとうございます。玄関は会社の顔ですので今後もおこなっていきます。

NICE! 特別賞 能瀬さん

Great! MVP 南沢さん

厚生園だより
まじわり

160
2022.5 発行

傷ついた草を折ることなく
ほのぐらい灯心を消すことなく
真実をもって道をしめす
(イザヤ書42章3節)

2022年度 事業計画
新しい仲間をご紹介いたします

- 相談支援事業所ナルドサテライト開設！
- 豆の呼吸壺ノ型 節分
- スイーツ・バイキング
- 天浜線に乗って遠足
- まじわりのYeah!!
- 厚生園の動き

ご援助とご奉仕 ありがとうございます

◆ご援助いただいた方々 (敬称略・順不同)
(令和4年2月1日～令和4年4月30日)

渥美穎司、岩品勝久、内山博、加藤修一、小杉みや子、三洋静岡設備(株)浜松支店、志村俊身、鈴木國松、鈴木秀長、竹田宜永、樽井錦子、長谷川紀子、藤沢俊光、細江湖東簡易郵便局、本榎義治、松本五百子、山田八重、ユニヴァーサル商事(株)、寄付金箱、匿名2名
合計 179,027円

◆ご奉仕のかずかず (敬称略・順不同)
(令和4年2月1日～令和4年4月30日)

- 信生寮・まじわりの家
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
- 讃栄寮
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。
- 礼拝奉仕者
新型コロナ感染予防のため、ご遠慮いただいております。

苦情解決報告

聖隷厚生園讃栄では施設の苦情解決を適切に行うことにより福祉サービスの質を高め利用者の満足度や信頼性を確保・向上させ利用者の権利を守ることを目的として、苦情の受付体制を整えております。

2021年10月1日～2021年12月31日の期間、公表する苦情はありませんでした。

「聖隷厚生園を育てる会」へのご支援について

郵便振替口座 00880-6-15517「聖隷厚生園」

「聖隷厚生園を育てる会」は、厚生園の福祉活動が健全に継続・発展するように、助言や支援をしていくために発足しました。これからも厚生園が地域福祉推進の拠点として、その役割を担う為の取り組みをサポートしていきたいと考えております。ご支援をよろしく願い申し上げます。戴いたご寄付は、聖隷厚生園の福祉活動にあてられます。

2022年度 事業計画

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園信生

障害者支援施設聖隷厚生園信生寮 聖隷厚生園まじわりの家
訪問看護ステーション細江 聖隷ケアプランセンター細江 聖隷ヘルパーセンター浜松北

2022年も引き続き医療と介護・福祉の連携強化を行い、コロナ禍でも利用される方が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、一体的な事業展開を目指す。

聖隷厚生園信生寮では、廃用性による身体機能の低下を予防するとともに、利用者が生活の中で楽しみを見出せる支援を行う。職員においても利用者のためにやりたいことができる組織運営を目指し、一人ひとりが仕事にやりがいを感じられる取り組みを行う。またノーリフトケアによる労働環境の改善や障がいがある方と共に仕事ができる風土を作り、多様な人材が長く働ける職場づくりをする。

在宅部門においては、利用者が望む地域生活が選択できるように、終末期ケアの充実や介護保険、障害福祉分野との連携強化を継続し、地域の多様なニーズに対応できる事業運営を目指す。

- 【経営方針】
1. 利用者が楽しく安心して尊厳のある生活ができる支援を行う
 2. 地域課題の解決に向けた取り組み
 3. 利用者も職員も安心・快適に過ごせる施設環境の創造
 4. 介護人材の確保と育成の取り組み
 5. 災害時対策・地域における公益的な取り組み

【事業・運営計画】

1. 利用者が楽しく安心して尊厳ある生活ができる支援を行う
(ア)身体機能の廃用性や生活意欲の減退を防ぐため、介護過程に基づいた利用者の“できる”を引き出す個別支援を多職種協働で行う。
(イ)入所・通所者の咀嚼能力等の口腔機能及び栄養状態を適切に把握し、かたちのある食べ物を口から食べる楽しみを多職種で支援する。
(ウ)短期入所と聖隷厚生園まじわりの家が合同でケアカンファレンスを行い、共通の利用者の課題共有と統一的なケアを実践し、利用者や家族が安心して利用できる体制を整える。
(エ)虐待防止セルフチェック表を年2回実施し、利用者の尊厳を守る取り組みを行う。
(オ)感染予防に配慮して、利用者が施設の中で楽しめる新しいかたちのイベントを企画する。
2. 地域課題の解決に向けた取り組み
(ア)訪問看護ステーション細江では、意思決定支援をさらに強化させながら、聖隷三方原病院との連携によるターミナルケアの受け入れを積極的に行う。また特定行為看護師による医行為を必要としている利用者の地域生活を支える取り組みを行う。
(イ)聖隷ヘルパーセンター浜松北では、介護保険においては細江、引佐、三方原、都田4地区を中心に地域ニーズに応じていく。また障がい福祉では浜松市北障がい者相談支援センターや相談支援事業所ナルドと連携し、新規利用者の受け入れを積極的に行う。
(ウ)聖隷ケアプランセンター細江では、聖隷三方原病院の病棟カンファレンスに参加して、訪問看護と連携し、ターミナルや医療依存度の高い利用者への対応を強化させる。また浜松市西区に活動エリアを広げ、広く地域ニーズに応える。
(エ)在宅福祉サービス事業所、通所事業所、相談支援事業所等が合同カンファレンスを定期的に行い、支援困難ケースを通じて実質的な連携に取り組み、課題解決の糸口を見出す。
(オ)聖隷厚生園まじわりの家では、リハビリテーションをメインに行う浜松学園新設の「聖隷ステップサポート」との差別化を図り、喀痰吸引や経管栄養の利用者の受け入れを行う。
(カ)西部特別支援学校からの体験実習を積極的に受け、卒業後に利用者やその家族が求める地域生活ができるように支援計画を提案する。
3. 利用者も職員も安心・快適に過ごせる施設環境の創造
(ア)ノーリフトケア推進を継続し、職員が長く働き続ける職場づくりに努める。
(イ)職員が身体的負担を感じている体位交換・オムツ交換の方法を見直し、改善につなげる。
(ウ)介護アシストスーツを試験的に導入し、腰痛軽減を図る新たな取り組みをはじめ。
(エ)業務のICT化を進め、効率化によって生まれた時間を新たな利用者支援につなげていく。
(オ)新型コロナウイルス等の感染症拡大の予防及び発生時マニュアルの整備、定期的な研修会等の実施に加えて訓練(シミュレーション)を行い、発生時に備える。
(カ)職員が利用者のためにやりたいことが実現できる自発的な活動を推進させる。
4. 介護人材の確保と育成の取り組み
(ア)各専門職ラダー、コンピテンシー評価を活用し、職員の人材育成を図る。
(イ)人事企画部と連携し、EPA介護福祉士候補生の学習支援の強化を図る。
(ウ)聖隷クリスティー大学・介護専門学校等と連携し、実習及びインターンシップの受け入れを積極的に行い、養成校とともに将来の介護人材の育成に貢献する。
(エ)聖隷厚生園ナルド工房・聖隷ワース工房浜松学園と連携し、障がいをもつ方がやりがいをもって介護の仕事をしてもらえるように障がい者雇用、就労継続支援の受け入れを積極的に行う。
5. 災害時対策・地域における公益的な取り組み
(ア)大規模災害時や感染拡大時にも事業が継続できるように、BCPを作成する。
(イ)地域の要請に応じて、災害等発生時には応援職員を派遣する。



村田 孝弘

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 聖隷厚生園讃栄

救護施設聖隷厚生園讃栄寮 生活訓練事業所ナルド 地域活動支援センターナルド
障害者相談支援事業所ナルド 福祉共同住宅ファーストステップ

障害福祉サービスが充実し、障がいを抱えながら地域生活を送る事ができる方が増えてきている。その一方で何らかの理由でサービス利用に繋がらない方や地域生活で困っている方も多数いる。聖隷厚生園讃栄は、そういった方に対して、生活改善が図れるようアプローチしていき、地域に貢献できるよう取り組んでいく。

救護施設では感染対策をしながら利用者が地域の中で活動し、社会マナーや社会生活スキルを習得できるよう機会を設け自立促進していく。通所・相談支援事業は地域の福祉ニーズを発掘する為に障がいを抱え生活に困っている方や家族にアプローチしていく。

- 【経営方針】
1. 利用者が地域の中で活動できる機会を設け、自立促進する
 2. 日常生活で困らないよう利用者の身体機能維持向上を目指す
 3. 利用者の楽しみである食事内容の充実を図る
 4. 利用者が適切な社会資源を利用できるよう関係機関との連携を図る
 5. 公益的活動における地域貢献など

【事業・運営計画】

1. 利用者が地域の中で活動できる機会を設け、自立促進する
(ア)利用者が地域生活のイメージを持ちやすくする為、外勤作業や地域ボランティアなど地域の方と活動できる機会を設ける。
(イ)感染対策を行いながら、利用者が社会マナーに触れ、地域のルールなど習得できるように施設外での行事や活動を増やす。
(ウ)身寄りのない高齢利用者の施設移行支援において後見人や保佐人と連携し、スムーズに高齢者施設への移行ができるよう支援する。
2. 日常生活で困らないよう利用者の身体機能維持向上を目指す
(ア)利用者の身体状況に合わせて、排せつや入浴など日常生活で利用者が困っている動作に介護職員と作業療法士など専門職が協働し、個別リハビリテーションを実施する。
(イ)利用者が定期的に身体を動かせる余暇支援を継続して取り組む。
(ウ)利用者の心身状況に合わせて、複数名での対応が必要な時などにICT機器を活用し、利用者が安心できる生活と職員が安心できる業務環境を整える。
3. 利用者の楽しみである食事内容の充実を図る
(ア)食事の調理方法の工夫や食事姿勢の評価、口腔ケアなど行い、誤嚥・窒息を防止する。
(イ)選択食、外食メニューを導入し、食事に対する利用者の満足度向上を図る。
4. 利用者が適切な社会資源を利用できるよう関係機関との連携を図る
(ア)相談支援事業所ナルドでは、医療機関へ社会資源の情報提供を行い、利用者にとってより適切な退院支援を行う。
(イ)生活訓練事業所ナルドでは、聖隷厚生園ナルド工房と協働し、就労支援事業所に繋がるような訓練プログラムに取り組む。
(ウ)福祉共同住宅ファーストステップでは、12床⇒13床に増床する。利用者の課題に対して関係機関と情報共有や役割分担する事で地域生活移行を実現する。
5. 公益的活動における地域貢献など
(ア)大規模災害発生時など、要請に応じて災害福祉チーム静岡DWAT応援派遣を行う。
(イ)新型コロナウイルス感染拡大時など地域の要請に応じて職員派遣を行う。



久保 範

2022年度 事業計画

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
就労支援事業所

聖隷厚生園ナルド工房

2021年度は、終息の見えない新型コロナウイルスの脅威の中にあって、企業からの請負作業が影響を受けたが、感染予防対策を強化しながら利用者へ施設外での実践的な就労機会を提供することができた。

2022年度は、静岡県立浜松学園の民営化に伴う事業再編と連動し、菓子製造部門を聖隷ワース工房浜松学園へ移管する。聖隷厚生園ナルド工房では、就労継続支援B型の定員を15名から25名に増員することで、利用者が就労を通じて地域の中で活躍できる機会を拡大する。また、聖隷内の他事業所と協働して、利用者になんらかの新しい仕事の機会提供や取り組みに挑戦する。

そして、厚生園内をはじめとした相談支援事業所や在宅サービス事業所の多職種と協働して、利用者が心身ともに安定して働くことができるよう支援する。

【経営方針】

1. 利用者が仕事にやりがいと自信がもてる支援の提供
2. 利用者のステップアップを支える多職種・関連機関と協働した取り組み
3. 職員が仕事の達成感をもてる働きやすい環境と人材育成体制の整備
4. 地域における公益的な取り組み

【事業・運営計画】

1. 利用者が仕事にやりがいと自信がもてる支援の提供
 - (ア) 菓子製造部門に代わる新たな作業を創出する。
 - (イ) 利用者に役割をもたせることで日々の仕事の目標設定を明確にする。また、成果をフィードバックすることで仕事にやりがいと自信がもてる支援をおこなう。
 - (ウ) 利用者へ根拠に基づいたフィードバックをするために、作業ごとの作業検定の実施と仕事の成果を視覚的に確認できるようにする。
 - (エ) ベッドメイクや介護補助作業、名刺・ICカード印刷作業の範囲を拡大し、利用者により実践的な仕事ができる場を提供する。
 - (オ) 施設内作業とガーデンメンテナンス作業では、働く場でのルールの理解の促進に力を入れ、利用者の就労準備性ピラミッドにおける「基本的労働習慣」を伸ばす支援をおこなう。
 - (カ) 就労移行支援のグループワークでは、就労継続支援B型の就職希望利用者にも参加者を拡大する。早期に企業見学や実習をし、就職へのイメージをもった目標設定支援を行う。
2. 利用者のステップアップを支える多職種・関連機関と協働した取り組み
 - (ア) 厚生園内の作業療法士と協働し、利用者の仕事をする身体の姿勢等による働き難さの軽減を図るため、専門的意見を交えた就労支援を展開する。
 - (イ) 生活訓練事業所ナルドと協働し、就労体験を通じて生活訓練から就労継続支援B型へのステップアップをイメージできる取り組みをおこなう。
 - (ウ) 「就労パスポート」(厚生労働省推進ツール)を就労移行支援、就労定着支援で活用する。利用者が働く上で、自分の特徴や希望する配慮を、自身で整理ができるように支援する。企業担当者と情報共有の場で更新し、必要な支援を受けられる体制を整備する。
 - (エ) 特別支援学校の生徒・保護者が、卒業後の見通しが立つように効果的な実習をおこなう。卒業後の進路として選択していただけるよう進路担当者と情報交換し、計画的に実習を受け入れる。
3. 職員が仕事の達成感をもてる働きやすい環境と人材育成体制の整備
 - (ア) 職員間の相互理解を深め、仕事の成果を共有できる機会と雰囲気作りのため、月1回の意見交換会を実施する。
 - (イ) ICT等を活用し、業務の効率化を図り、効果的な利用者支援ができる取り組みをおこなう。
 - (ウ) eラーニングや外部研修を活用し、利用者の障がい特性の理解や職業指導スキル向上を図り、根拠に基づいた支援ができる人材を育成する。
 - (エ) 虐待防止セルフチェックを年2回実施する。結果を職員間で分析し、利用者への関わりを定期的に振り返る。
 - (オ) 職員と利用者が一緒に感染予防対策に取り組むため、定期的にグループワークを開催する。
4. 地域における公益的な取り組み
 - (ア) 近隣施設と合同防災訓練を企画・提案し、有事の際に協力ができる関係作りをする。



長谷川 展之

新しい仲間をご紹介します

- ①趣味は？
- ②好きな季節は？
- ③その理由は？
- ④何でも一言！

信生寮 2F 朝光
小西 百笑

- ①カフェ巡り ②冬
- ③汗をかかない、虫が出ないから
- ④こんにちは！介護未経験ですが、持ち前の笑顔で元気に働きます。よろしくお祈りします(^^)

信生寮 2F 朝光
伊藤 綾香

- ①野球観戦、ジャイアンツ #坂本勇人 ②秋
- ③食べ物が美味しい、お祭りがある
- ④介護の経験はなく、不安もありますが、一生懸命がんばります。

信生寮 3F 月光
柴田 美里

- ①旅行 ②秋
- ③過ごしやすいため
- ④社会人1年目でたくさん迷惑おかけしますが、元気に明るく頑張ります！

信生寮 夜警
中谷 隆司

- ①旅行とドローンの空撮
- ②日本の四季すべて
- ③季節ごとの風景の変化が好きです。④1日も早く新型コロナが治り、全ての人に平穏な生活が戻るよう願っています。

訪問看護
ステーション細江
田中 友海

- ①イラストを描くこと ②秋
- ③おいしいものがたくさんあるから
- ④至らない点が多々あると思いますが、精一杯努力してまいります。よろしくお祈りします。

讀栄寮
村山 立恵

- ①サイクリング、ベランダの花を育てること、犬猫と一緒にいること
- ②春 ③サイクリングや実家の犬の散歩で、花がたくさん咲いているのを見れると気持ちがいいから ④ご利用者と楽しくおしゃべりしたいと思っています。

讀栄寮
村松 華子

- ①写真 ②春 ③花の写真を撮るのが好きだからです。④介護職員としても社会人としても至らない点が多いと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお祈りします。

ナルド工房
横井 一陽

- ①スポーツ(野球) ②夏 ③夏といえば高校野球、沖縄が好き ④2年半ぶりにナルド工房へ異動してきました。動ける50代で頑張ります。

讀栄寮
本道 浩

- ①ドライブ、子供とサッカー ②夏・冬 ③ハワイ大好き、スノーボードが楽しめる。④千葉県松戸市から参りました。高齢者施設を担当してきました。救護施設での経験がありませんので、ご指導の下、知識と技術を学びご利用者の支援が行えるよう頑張ります。

浜松市北障がい者
相談支援センター
梶村 美由紀

- ①小物作り*お菓子作り*カラオケ(コロナにつき控え中) ②春 ③色鮮やかに多くの種類の花が開花し一番心とめめる季節であること、新たな出会いが多い季節だからです。④心は熱く、頭は冷静に！をモットーに地域の皆様に寄り添った支援をしていきたいと思っています。

相談支援事業所ナルドサテライト開設！

相談支援事業所ナルド所長 松田好弘

2022年4月1日より、浜松学園内(北区都田町)にサテライト事業所を設置いたしました。これによって中区・東区・浜北区と、より広域な地域の方にも相談支援が行き届くように体制をとっていきます。今まで通り厚生園内にも事業所を構えながら、サテライトとしても地域の障がいをお持ちの方の生活が充実するような関わりを持ていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



相談ナルド サテライト



相談ナルド

信生寮

豆の呼吸壺ノ型 節分



信生寮では、豆まきイベントを開催し、無病息災をお祈りしました。太鼓を叩きながら鬼たちが登場すると、ご利用者は大喜び！福豆に見立てた新聞紙を、「鬼は一、外！ 福は一内！」と声をかけながら投げ、鬼たちを降参させました。職員同士の抗争に喜ぶご利用者もいっしょに、楽しい時間を過ごすことができました。豆まき終了後は、美味しい甘酒タイム！行事を通して、季節を感じる有意義な一日になりました。



信生寮

スイーツバイキング Sweet

3月に、スイーツバイキングを開催しました。前回のスイーツバイキングが大変好評だった為、ご利用者から2回目の要望が多く、メニューを変えての実施となりました。今回は、アイス2種、いちごのケーキ、チョコロール、ミルクレープ、チーズケーキ、クレープ、大判焼き(クリーム・あん)、杏仁豆腐、イチゴムースとバラエティ豊か！飲み物は、珈琲、紅茶、オレンジジュースをご利用者ご自身で選んでいただきました。前回の開催同様、全種類を召し上がり、おかわりをするご利用者もいっしょに、どのご利用者もニコニコの笑顔で過ごされました。昨今、コロナ禍の影響から、外出の機会を持つことの困難なご利用者にとって、良い刺激となり、大変喜んで頂くことができました。



讚栄寮



桜を沢山見れて良かった。

讚栄寮では、春の遠足を楽しみました。気賀駅から遠州森町まで、天浜線に乗り。車窓からは、日本の原風景ともいえるのどかな風景を楽しみました。また、レトロな雰囲気が漂う駅舎も素敵でした。遠州森町駅で下車し、ぶらっとパーク森町までバスで移動。ぶらっとパーク森町で昼食を楽しんだり、お土産物コーナーを見物したり、思い思いに自由な時間を過ごしました。



天浜線最高！



★ 厚生園の動き ★

- 2月
 - 2/2 節分企画(信生寮)
 - 2/22 地域外出企画「河津桜を愛でる」(地域活動支援センターナルド)
- 3月
 - 3/16 スイーツバイキング(信生寮 2階朝光)
 - 3/23 スイーツバイキング(信生寮 3階月光)
 - 3/23 地域外出企画「いちご狩りとぶらっとパークに行こう」(地域活動支援センターナルド)
 - 3/29 遠足「電車に乗って桜を見よう」(讚栄寮)
 - 3/30 お花見ウォーキング(生活訓練事業所ナルド)
- 4月
 - 4/8 地域外出企画「北遠そば巡り・道の駅花桃の里」(地域活動支援センターナルド)
 - 4/23 地域外出企画「ウォットと浜名湖周遊ドライブ」(地域活動支援センターナルド)

ナルド工房★移動販売

ナルド工房からのお知らせ



5月から「フィーロのお菓子」と「シュシュのパン」の販売を開始しています。三方原地区を中心に販売ワゴンにてお邪魔させていただきます！ランチタイムにぜひご利用ください！